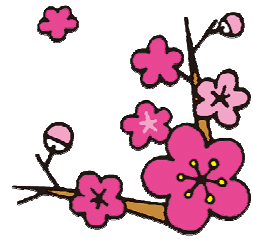


ほけんだより 2月号



みちのこ保育園 令和5年2月1日発行

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症も流行ってくる時期なので手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。

- ・ 予防接種のし忘れはありませんか？

定期予防接種とは

予防接種法によって実施される予防接種のうち、一定の年齢や接種間隔で行われるものを「定期予防接種」といいます。感染症を予防する上で重要度が高いものを、公費負担（無料または自己負担金あり）で受けることができます。予防接種の対象となる年齢や病気の性質によって、望ましいとされている接種期間、回数、間隔が定められており、その範囲内で受けられない場合は任意接種として自己負担で受けることになります。

定期予防接種 ワクチン例

BCG（結核）、
DTP-IPV（4種混合：ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ）、
MR（麻疹、風疹混合）、日本脳炎 など

▼▲副反応について▼▲

抵抗力をつけるためにワクチンを接種するので、それに対して体に何らかの反応が出る場合があります。気になる症状については接種をした医師に相談してみましょう。

BCG…脇の下のリンパが腫れる
4種混合…接種部位の発赤、腫れ、しこり
MR…発熱、発疹、リンパ節の腫れ、まれにアナフィラキシーショック
おたふくかぜ…発熱、耳の下が腫れる
インフルエンザ…接種部位が腫れる、微熱や体のだるさ
Hibワクチン…部位が赤く腫れる、しこりになる



【豆にご注意を】

節分の豆まきの豆をいきおいよく食べて詰まってしまった。または、耳や鼻の穴にいれてしまった等の事故が毎年あります。また、豆を食べる機会は、季節を問わずにありますね。子どもは飲み込む力が弱く誤飲してしまうため、特に3歳未満の乳児さんは乾燥した硬い豆腐、小さく砕いたものでも食べさせないほうが良いと言われています。節分にかかわらずにご注意ください。